平成28年度前期学校関係者評価書

南アルプス市立八田中学校

<学校関係者評価委員>

室田 直樹(学識経験者、学校評議員)

清水 秀幸(学識経験者、学校評議員)

穴水 汎 (八田地区青少年カウンセラー、学校評議員)

小林 京子(民生主任児童委員、学校評議員)

穴水 健二 (平成28年度八田小学校PTA会長)

齋藤 亮(平成28年度八田中学校PTA会長、学校評議員)

神宮寺静徳 (八田小学校後援会長)

鶴田 理恵 (八田中学校スクールカウンセラー)

1 教職員の自己評価について

- ・自己評価書にもあったが、「まだまだ八田中生はできる。」という前向きで積極的な姿勢でこれからも指導していただきたい。また、10%以上減少した項目について、保護者、家庭との連携がうまくできていない場面が気になるので改善に努めていただきたい。
- ・全体の評価分析以上に、各自が自分自身の現状分析を行うことが極めて重要であると思います。
- ・現状に甘んじず、厳しい評価で自らを律している先生方が多いことに、志の高さを感じます。八田中学校の飛躍に大いに期待します。
- ・学校という無機質な物質を構成するのは教職員という有機質な存在です。伝統的な校風 も日々の教職員の努力の結晶です。分かる1に対しても24の分母の総合力で取り掛か りましょう。日々の僅かな積み重ねこそ明日をかえる大いなる源です。
- ・先生方の熱心な取り組みありがとうございます。今後とも指導お願いします。 2 学期の 取り組み課題である「チーム八田」を強調していって下さい。
- ・生徒一人一人と、全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが、学習、生活、その他の活動を通しながら、日々先生方が工夫や努力されていると思います。先生方の日々のご苦労も感じています。さらに八田中をよくするために、生徒との関わりを持とうとされている姿勢は素晴らしいと思います。

2 学校生活に関する生徒アンケートについて

- ・生徒アンケートについて、やはり1,3年生と2年生の差が気になる。毎年そのような傾向が見られるとのことだが、なるべく学年間の温度差が縮まるよう取り組んでもらいたい。
- ・素晴らしい教育プロセスが生徒アンケートから読み取れます。先生と生徒との信頼関係 が築かれているものと思料します。
- ・口頭ではなかなか真実を語らない子どもたちも、無記名アンケートなら答えるという傾向の中、真実を見極める教師の力も試されています。何か起きてからでは遅きに失してしまいます。日々の細かな気配りを期待しています。
- 先生方の指導が生徒にも理解されていると思われます。

- ・生徒たちの満足度はおおむね高いと思います。特色ある学校、部活、合唱についても、 生徒たちも意識を持って頑張っている様子がうかがえます。アンケート分析結果にある ように、肯定評価80%を越えなかったものが今年度は1項目となっており、生徒との 信頼関係も深まっていると伺えます。ただ、授業がわかりやすいという項目が低くなっ ていること、所々2年生の評価が低いことが気になります。しかし、2年生は「友達を いじめたり仲間外れにしない」の項目について肯定的評価が100%となっており、す ばらしいと思います。
- 3 次の項目についてお気づきの点がありましたらお願いします。

(1) 学校運営について

- ・地域との連携については、具体的に方針を立てる必要があると思います。
- ・日々変化する社会にあって、学校だけが不変である必要はありません。現在求められている学校像に沿った変化は必要です。ただ一律にというのではなくその学校の独創性は 貫いてほしいと思います。
- ・先生と生徒間のギャップは、今後先生方の指導努力が生徒に伝わり、理解されていくと 思われます
- ・先生方が、日々家庭、地域との連携をはかりながら、学校運営に取り組まれ、それが生徒にも伝わっていると感じます。また学校運営2は生徒評価がさらに高く、「合唱、部活、応援」等の集団活動に生徒たちが自覚を持って積極的に取り組んでいる様子が伺え、八田中の伝統が受け継がれていることを感じます。

(2)教育課程について

- ・生徒とのコミュニケーション良化を図るには、生徒に関心を示し生徒からも関心を持た れる個性、人間力の発揮が必要だと思います。
- ・「道徳」が教科化されたり「選挙権」を18歳まで下げるなど時の政治の力によって左右されることが多くて大変ですが、根底に子どもたちの「よりよく生きる力」を伸ばすように教師集団がまとまることが大切です。
- ・集団と個の両方に配慮してということはなかなか難しいことと思いますが、日々先生方が工夫や努力されていると思います。生徒との信頼関係が深まっていると感じつつも、さらに、ギャップを埋めようと意識をして関わりを持とうとされている姿勢は素晴らしいと思います。また生徒からすると全体との評価もですが、個々の変化や努力に対して声かけ等してもらえると励みになると思います。

(3) 生徒指導について

- ・仮想現実の世界にどっぷりと浸ることの多い子供たち、集団への帰属意識もどこか違う 方向を向いているように感じます。難しいかじ取りを任されて大変ですが、一人ひとり の子どもたちをいその視線の先に捉えて外さないように努力していきましょう。
- ・いじめについては、マスコミも世相も関心を持っている項目であり、謙虚に生徒と向き 合う取り組みを希望します。
- ・様々な問題を抱えた生徒達の変化をとらえ、保護者と連絡を取りながら、日々変化する

生徒の様子を学校全体で共有し対応されていると感じています。またいじめについても 高評価で、2年生は「肯定的評価が100%」となっており、すばらしいと思います。

(4) 特別活動について

- 各行事においては、プロセスを評価することが重要だと思います。
- ・多岐にわたる活動の中で自主性、主体性といったこれからの「生きる力」を養う大切な 活動が特別活動だと思います。教科活動では力を発揮できないが、この時間になると生 き生きと活動する生徒も多いはずです。大切に捉えて伸ばしていってほしいと思います。
- ・個人の技量を高める努力「助け合い」「チーム」として学校全体を高める指導をお願い します。
- ・進路学習や校外学習の事前学習や取り組み、学校行事、部活を通し、生徒たちが意欲的に取り組み、多くのことを学び、がんばっている様子がうかがえます。また、学園祭の取り組みも縦割りでの活動や応援指導は、後輩が直接先輩とふれあう機会にもなり、刺激や結びつきも深まっていると思います。今後も八田中の伝統として続いていくといいと思います。

(5) 特色ある学校について

- ・素晴らしい思想だと思います。拘りこそ人間力の表れだと思います。
- ・地域の特性として小中一貫(連携)的要素が非常に強い学校です。お互いに密に連携して双方風通しの良い学校づくりを目指してほしいです。
- ・自主学習ノートについて、考え方に個人差があると思いますが、スタートした時点に戻り今後も良い方向に指導してください。
- ・八田中の合唱は、合唱コンクールはもとより、合唱集会でも積極的に生徒自身が少人数 やグループ参加をし、歌うことへの意欲を感じます。下級生が自分たちも3年生のよう に歌えるようになりたいと感じ、生徒達もとても真剣に又励みに合唱に取り組んでいる ことはすばらしいことと思います。また、自主学習ノートの取り組みも、生徒が成果を 実感できるようになり、今後も積極的に行われていくとよいと思います。

(6) 開かれた学校について

- ・本取り組みが保護者、地域との信頼関係構築に結びついています。
- ・ (5) との関わりもありますが、小学校への合唱指導、出前授業など創意と工夫を重ねて行ってほしいと思います。
- ・今後も同様に継続を望みます。
- ・学園祭,合唱コンクール等の学校行事に、家庭や地域の方達の注目も高く、中には祖父母,兄弟も含め一家で来られたり、卒業生も来るなど、多くの方達が学校に足を運んでいると感じます。

(7) 学校生活全般

- ・やるときはやる「チーム八田中」を目指し、メリハリのある教育を願います。
- 3年生ともなれば一部大人です。全ての先生で充分に納得するように指導しましょう。

- わかりやすい授業の推進をお願いします。
- ・学校で毎日多くの時間を過ごす子どもたちにとって、「学校が楽しい」「授業が分かる」など、とても大切、かつ必要なことだと思います。決して満足度が低いわけではありませんが、分析結果や成果と課題にあるように、今年度、昨年度から低下したことを踏まえ、さらに、生徒、家庭、地域との連携や信頼関係を深め、先生方が生徒を理解し、生徒もよいところを評価され自分に自信を持ったり、「授業がわかる」「やればできる」と自分自身の可能性を信じ、さらに卒業後の自分の進路や夢や希望につながっていくといいと思います。

4 成果と課題(来年度に取り組むべき点、継続すべき点について)

- ・全体を見て、生徒と教師間の信頼関係が築かれているこの結果は、素晴らしいことだと 思います。これから2学期、3学期とレベルアップし、生徒、家庭、地域、学校間でよ り良い「チーム」を作り上げるよう努力していただきたい。
- ・小中一貫(連携)教育を推進していただきたい。
- ・伝統を伝統として受け継いでいくだけでも大変ですが、八田中学校だからこそできる様々なことを実施していって下さい。
- ・先生方の工夫により指導をお願いします。
- ・成果と課題についてはすでにとても緻密な分析がなされ、まさにその通りと思います。 それぞれの項目での成果、課題があると思いますが、先生方と生徒と同じアンケートを して評価するという形は、同じ評価やギャップにも気づくことができ、さらに問題点も 把握することができとても良いと思います。それを意識し日々関わることで、八田中が 今後もよりよくなっていくことに繋がっていくと思います。

5 その他お気づきの点について

- ・個性を伸ばすのびのびとした教育を願います。
- あいさつのできる学校も八田中学校の伝統一つであったと思いますが、少し元気がないように思います。
- ・スマートフォン、携帯電話の使い方について、家庭で話し合いルール化をはかるよう指導をお願いします。
- ・私自身,「八田中はいい学校だなぁ」と日々感じています。生徒一人一人と,全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが、学習,生活,その他の活動を通しながら、日々先生方が工夫や努力されていると感じています。私のようなものがこのような評価をするのは、大変おこがましく思いますが、このように書かせていただきました。今後ともよろしくお願いいたします。また、学校評価の資料が年々見やすいものになっているのも、すごいと感じています。